



土橋の子

平成 27 年度 7 月号 第 1 2 2 9 号
日置市立 土橋小学校
平成 27 年 7 月 24 日発行

人の喜びを喜べる人に

私にとっては、とても短く感じた充実した 1 学期が終わりました。幸いなことに、子供たちも職員も大きな病気になったり、大けがを負ったりするようなことはありませんでした。今年は、梅雨が梅雨らしくなり雨が降る日が続き、子供たちは、水泳を始め外で活動できる日が少ないようでしたので、夏休み中は、外で活動する時間を十分取り、太陽の光をいっぱい浴びさせていたきたいと思います。また、1 学期中は、地域・P T A の方々にもいちご狩り、いも植え、田植え等で大変お世話になりました。ありがとうございました。

この頃「人の喜びが自分の喜び」という記事をよく見ます。いろいろな花を種から育てた苗をポットに移し自宅前に並べ、よかったら持ち帰り花を楽しんでください。と張り紙をしている人。無人販売所で自分の作った大根をきれいに洗って 1 本 1 0 円で売っている人。このような人は、「人に喜んでもらえたらとても嬉しいし、人の笑顔を見ることが自分の喜びです。」と答えていらっやいます。自分に関することや家族について、あるいは身近な人にいいことがあると、誰でも喜ぶます。ただ、見ず知らずの人であれば、喜びなど沸き上がってこないし、反対に嫉妬心にさいなまれることもあると思います。でも、周りのことでしか喜べない人は、喜びの回数はごくわずかしかないわけです。反対に人の喜びを自分の喜びに置き換えることができる人は、いつも心が温かい状態でいられます。

人の喜ぶことができるようになり、それを自分の喜びとできる人それを目標に自分自身で心がけ、子どもたちも人の喜びでも心が温かくなるそういった人になれるよう話をしていきたいと思っています。

1 学期が無事終了！

去る 7 月 17 日（金）に、小学校と幼稚園でそれぞれ 1 学期の終業（園）式が行われました。小学校では、校長先生が、1 学期、子供たちが頑張ったことや夏休みの安全な生活について話をされました。児童代表として 3 年生の A さんが、1 学期に勉強をがんばったことと、夏休みにお手伝いをがんばることを発表しました。また、幼稚園でも、小学生に負けないうらいのりっぱな態度で子供たちが式に臨み、どちらも大きな成長が見られた 1 学期でした。



小学校と幼稚園で終業（園）式

8月の行事予定

日	曜	行 事
7/23	木	伊集院地域水泳記録会
25	土	六月燈
27	月	プール開放14:00～15:00(～31日)
28	火	親子植物採集標本作成講習会9:00～12:00市中央公民館
31	金	小・中 P T A 合同保護者セミナー19:00～ 「ジミー入枝氏講演会」（土橋小体育館）
8/3	月	出校日、プール開放14:00～15:00(～7日)
5	水	わくわく実験教室9:30～11:30市中央公民館
7	金	わくわく作文塾9:00～12:00市中央公民館
16	日	土橋校区「夏祭り（花火大会）」
20	木	植物標本名付け会9:30～12:00市中央公民館
21	金	出校日、緑陰読書会 「妙円寺詣りの歌」暗唱発表会
23	日	子ども球技大会・自治会対抗ソフトボール大会
25	火	小学校英会話体験13:00～16:00市中央公民館
26	水	幼小中校区合同運動会打合せ会19:30～地区公民館
9/1	火	第 2 学期始業式

「水難事故防止運動強調期間」
7 月 18 日（土）～ 8 月 31 日（月）

（スローガン）「水に親しみながら
3 M 運動 みんなで めざそう 水
の事故ゼロ！」

- 水泳や水遊びに行くときは、必ず保護者（大人）と同行するようにする。
- 遊泳禁止区域や危険区域では絶対に「泳がない」「遊ばない」ようにする。
- 海や川等に出かける際は、携帯電話等すぐに連絡のとれるものを持っていく。
- 自然の中で活動するときは、テレビの気象情報などで、天気や風の強さ、波の高さなどを確かめる。
- 釣りは 1 人では絶対に行かない。すべりやすい岩場など危険な場所での釣りはしない。
- おぼれている人を見つけたら、大声で近くの人に知らせる。

（1 1 9 番への通報
をお願いする。海
上での水難事故は
1 1 8 番）



＜夏休みの過ごし方＞

- 夏休みは、自主的な生活設計を立て、それに基づいて規則正しい生活に努めるよい機会です。以下のようなことを心掛け、楽しく充実した夏休みにしましょう。
- 基礎・基本の定着に力を入れるとともに、自由研究（観察・採集・実験等）や読書（長編やシリーズもの）にチャレンジしましょう。
 - 家族の一員としての役割を自覚し、家の仕事を手伝いましょう。
 - 継続的な体力づくり（水泳等）、健康づくりに取り組みましょう。
 - 地域や郷土の社会的行事に参加し、体験する活動を通して連帯感・奉仕の精神を培いましょう。
 - 安全な道路の歩行、自転車の正しい乗り方を心掛けましょう。
 - また、水の事故に気を付けましょう。
 - 帽子の着用、こまめな水分補給を心掛け、熱中症などの予防に努めましょう。



※夏休み中は、交通安全に十分気を付け、交通事故に遭わないようにしましょう。また、不審者にも十分気を付け、一人で遊んだり道路を歩いたりしないようにしましょう。